

タネ物の浸種に使用すると  
発芽の揃いが良くなります。

タネモミ専用  
酸素供給剤

*Kassui*

活 水<sup>®</sup>



荷姿：40ポリ缶  
4本/ダンボール箱

活水の主成分は過酸化水素です。

 サンアグロ

タネモ三専用  
酸素供給剤

# 活水<sup>®</sup>

Kassui

## 活水の使い方

1. 水稲種籾の浸種の際に100倍液になるように活水を添加します。

●浸種期間中何回でも、水の交換の代わりに添加して下さい。おおよそ、3～4日に1回添加します。

●浸種期間中3回添加する場合、活水3.5ℓ～4ℓで約1ha分の種籾の浸種に使用できます。

2. 出芽不良の場合、50倍液を箱あたり100～200ml施用して下さい。

※3日おきに2～3回が目安です。

3. 育苗中に100～200倍液を箱あたり200～400ml灌注することで、根の活力を高め、健苗を作ります。

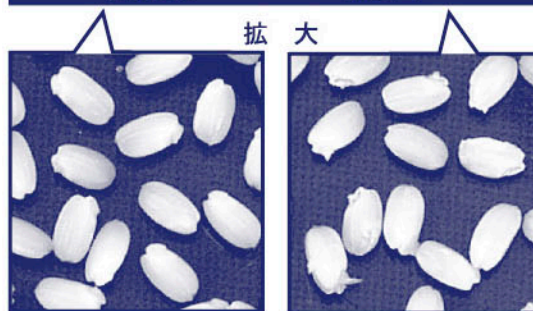
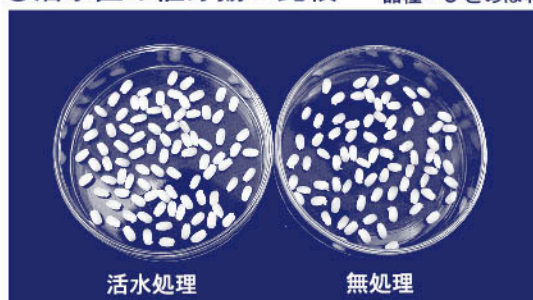
※3日おきに2～3回が目安です。

※使い残した活水は、園芸作物にも使えます。

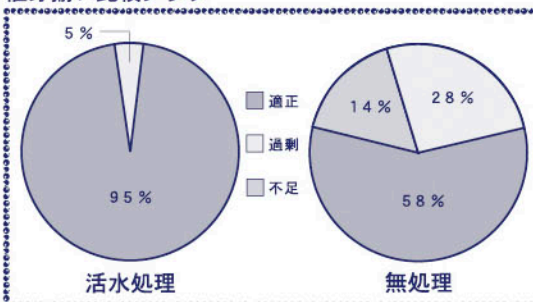
## 試験結果

(JA庄内みどり広野支店管内で実施)

●活水区の催芽揃い比較 品種：ひとめぼれ



催芽揃い比較グラフ



注意

- 手についたり、目に入った場合には、すぐに多量の水で洗い流して、医師の診察を受けてください。
- 振ったり強い衝撃を与えないでください。容器の変型・膨張がおこり内溶液が噴き出ることがあります。
- キャップを開けるときは内溶液の噴き出しに注意してください。
- 衣類を腐食したり脱色したりすることがありますので、取扱にご注意ください。
- 金属類を腐食することがありますので、取扱にはご注意ください。
- 必ず冷暗所に保管してください。

「活水」は日産化学株式会社の登録商標です。

供給

JA グループ

製造

サンアグロ